

ジュリアード音楽院で教鞭をとっておられ、ヴァイオリンがご専門の木村まり先生が7/15に筑波大学TARAセンターセミナー室にてレクチャーをさせていただきます。被災して大変だった日本の学生さんに、音楽で元気を出してほしい、という木村先生のご厚意で、今回のレクチャーが実現しました。皆様のお越しをお待ちしております。

寺澤洋子

-----

講演題目： インタラクティブ演奏とバイオリン：弓の動作からの演奏表現の抽出

講師： 木村まり先生（ジュリアード音楽院）

日時： 7/15 15:30 - 17:00

会場： 筑波大学TARAセンター A棟セミナー室

概要： 木村は過去20年間、電子音楽、インタラクティブ・システムとバイオリンを組み合わせた演奏と作曲に携わっており、数年まえからフランス・パリの電子音楽音響研究所イルカム(IRCAM)とのコラボレーションを行っている。本講演では、弓の動作から演奏表現を感知しインタラクションを行う「拡張バイオリン」(Augmented Violin)の開発・研究および作曲の成果を紹介し、今後の可能性について論じるほか、デモンストレーションを行う。

講師経歴： 3歳よりピアノ、5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園で江藤俊哉氏に師事。ボストン大学、ジュリアード音楽院で学び、同校より博士号を取得。今までイルカム含め20カ国余の国際音楽祭で演奏。G線より1オクターブ下を弾く「サブハーモニクス」を開発、NYタイムズ紙が「時代の先端を弾く巨匠」と絶賛、ニューヨークを拠点に欧米中心で活動。日本でも岩城宏之、秋山和義他指揮で東京交響楽団、東京フィルハーモニック等とソリストとして共演、中島健蔵音楽賞も受賞。2010年度グッゲンハイム・フェローシップ、NY州芸術評議会基金、昨年度NY芸術基金賞など受賞、委嘱多数。ジュリアード音楽院講師。 <http://www.marikimura.com>

アクセス： つくばエクスプレスつくば駅から「筑波大学循環」あるいは「筑波大学中央」行きのバスにのって、「TARAセンター前」で下車徒歩1分です。

--